

ISOC 各国支部の動き

ISOC-JP 仮事務局

W6D Ad Hoc Chapter Meeting

- IETF80期間中の 2011年3月29日に開催
- IETF参加中のISOC関係者, ISOC支部関係者が集まる.
- レポート者:
 - Narelle Clark, ISOC-AU,
 - Benno Overeinder, ISOC NL,
 - Desiree Miloshevic, UK,
Serbia and Croatia,
 - Frederick Donck, ISOC
European Bureau,
 - Anya Chambers, ISOC,
 - Peter Koch, ISOC DE,
 - Hans Dittler, ISOC DE,
 - Tomohiro Fujisaki, ISOC
Japan,
 - Azael Fernandez, ISOC MX,
 - Antonio Marcos Moreiras,
ISOC Brazil,
 - Dimitry Kohmanyuk,
 - Walda Roseman, COO ISOC,
 - Suhaidi Hassan, ISOC MY,
 - Alejandro Pisanty, ISOX MX,
 - Phil Roberts, ISOC,
roberts@isoc.org

各支部の動き 1/3

- オーストラリア(.AU)
 - 予算が確保できなかった場合には,
 - 単なる周知
 - 関係者のコーディネーション(low level)
 - を実施. 予算が確保できた場合,
 - 参加者登録補助
 - 参加者, 関係団体への教育
 - 参加者に対するサーバ設定等のサポート
 - ISOC-AUメンバからの関連提案募集
 - メディアとのリエゾン, 広報
 - 当日にイベントを開催
 - 参加者の Certificate
 - イベント後のレビュー

各支部の動き 2/3

- オランダ (.NL)
 - 当日のイベント
 - 参加者の募集(有名大学, 銀行, 警察等)
 - RIPE NLとの連携
 - 測定を実施
 - メディアリエゾン, 広告
- メキシコ (.MX)
 - 大学, 新聞サイトへの参加呼びかけ
 - LACNICと連携し, IPv6アドレスホルダへアクセス
- マレーシア (.MY)
 - IPv6 day in Kuala Lumpur 開催(政府関連組織とコラボレーション)

各支部の動き 3/3

- 英国(.uk)
 - 検討中
 - 新聞サイトを内緒でIPv6対応
 - メジャーなISPを勧誘
- ドイツ(.de)
 - 検討中
 - メジャーなISP, コンテンツプロバイダを勧誘
 - ローカルなRIPEオフィスと連携
 - 当日イベントを企画
- ブラジル (.br)
 - 検討中
 - ブラジルNICとコラボレーション
- ウルグアイ(.ua)
 - 検討中
 - セミナ開催
 - プロモーション

ディスカッション

必要なこと:

- ユーザフレンドリなFAQの作成
- 測定, テイストを実施できる環境作成
- ISOC各支部のWebサイトのIPv6対応
- 大企業(Google, Yahoo等)との地域ごとの連携

懸念点:

- “IPv6 brokenness” 対応
- 周知の遅れ(concern about late notice)
- クライアント側の否定的なインパクトに関する問題(トンネルパフォーマンス, 動作不良クライアント)と, このイベントに対し, 各ISPがより注意を払ってくれるようにすることの必要性

ISOC-JPについて

- ISOC-JPの現状

- ISOC初のlocal chapterとして成立,活動をしてきましたが,現在,「再活性化が必要な地域部会」というステータスになっております.
 - World IPv6 day 対応でも地域部会の必要性を再認識しました.
- 現在, ISOC-JP活動へ興味を持って頂いている方のコミュニティMLにおいて,今後の活動等について議論中.
- 正式な支部に復帰するためには,皆様の活動支援が必要です. ご協力頂けます皆様,以下にご連絡下さい.

isoc-jp-rejuvenation@venus.gr.jp